

令和8年

第3回仙北市議会臨時会

市 政 報 告

仙 北 市

令和8年第3回仙北市議会臨時会 市政報告

令和8年第3回仙北市議会臨時会の開会にあたり、主要事項及び諸般の状況についてご報告します。

はじめに、令和8年春の叙勲の受章についてです。

4月29日、春の叙勲の発表がありました。仙北市では、消防功労並びに土地改良事業功労で元仙北市消防団長の佐藤乃三さんが瑞宝双光章を受章され、同じく消防功労で元仙北市消防副団長の戸村純厚さんが瑞宝単光章を受章されました。

また、秋田市出身で元仙北市副市長の東海林文和さんが地方自治功労で瑞宝小綬章を受章されました。

この度の受章は、永年にわたる職務の精励や功績、功労が認められたものです。市民の皆さんと共にご労苦に感謝し、心からお祝いを申し上げます。

次に、仙北市の人口動態についてです。

3月31日現在の人口は2万2,062人で前年同月比559人減、世帯数は1万137世帯で前年同月比75世帯減となっております。令和7年度の出生届出数は47人となっております。前年度の出生届出数は66人で、19人減という状況です。

また、3月の転入は77人、転出は192人となっております。

引き続き子育て支援や若者関連施策の取組について、積極的な情報提供に努めます。

次に、行財政改革についてです。

令和8年度に取り組むべき課題をまとめた部局経営方針シートを、タブレット及び市ホームページに掲載しております。各部局においては、このシートを基盤として、課題解決に向けた施策・事業に取り組んでまいります。

また、新たに策定した第3次仙北市総合計画に基づき、現在実施している市民意識調査に加え、事務事業評価及び施策評価を実施する予定としております。

市が抱える課題に正面から向き合い、幸福度全国 No.1 のまちづくりをより一層推進するため、行財政改革を着実に進め、結果と成果を重視した市政運営に努めてまいります。

次に、一般会計補正予算(第2号)についてです。

補正額は、4,207万7千円の追加で、補正後の額は226億5,673万4千円です。補正事業は、総合行政情報システム管理費、上桧木内出張所費、生活保護事務費、農地中間管理機構関連ほ場整備事業費、道路維持補修費、伝建群防災施設整備事業費です。債務負担行為補正及び地方債補正は、変更です。

それでは、各部局等の主要事項及び諸般の状況を報告します。

【総務部】

◇公共温泉無料開放事業「雪かき感謝癒やしの湯」について

本年1月の記録的かつ集中的な豪雪において、連日の除排雪作業や生活環境の維持にご尽力いただいた市民の皆様の労をねぎらい、心身の疲労回復を図るため、3月27日から29日までの3日間、市内公共温泉施設を無料開放いたしました。

期間中の延べ利用者数は、花葉館1,110人、クリオン831人、アルパこまくさ140人、合計で2,081人の方々にご利用いただきました。

多くの皆様から本事業をご活用いただいたことに感謝申し上げますとともに、今後も、市民の皆様が健やかに暮らせる環境づくりに努めてまいります。

◇建物火災について

4月25日午後3時半頃、角館町田町下丁の宿泊施設から出火し、

ベランダなど6平方メートルが燃えましたが、けが人はありませんでした。

また、5月1日午前5時半頃、田沢湖武蔵野の木造一部2階建ての住宅から出火し、1階部分の9.8平方メートルと外壁が燃えました。けが人はありませんでした。

◇林野火災への緊急消防援助隊の派遣について

4月22日に岩手県大槌町^{おおつちちょう}で発生した林野火災の消火にあたるため、大曲仙北広域消防本部から4月24日から5月4日までの11日間、第1次隊から第4次隊までのべ64名が出動しました。

【企画部】

◇ふるさと納税について

令和7年度の最終寄附額見込みは、39億5,700万円を超え、過去最高額であった前年をさらに9,000万円上回りました。多くの皆様からのご支援に、改めて感謝申し上げます。

主力返礼品である米を中心に、市場動向の先行きが見通しにくい状況が続いておりますが、引き続き、魅力ある返礼品の創出や情報発信に努め、より多くの方々からご支援をいただけるよう取り組んでまいります。

◇地域みらい留学について

令和7年度から生徒の募集に取り組み始めた角館高校への地域みらい留学ですが、令和8年度第1期生として1名の生徒が、京都府から入学をされ、4月より通学を開始しております。

勉学はもちろんのこと、部活動にも積極的に取り組んでいると伺っており、また令和9年度入学となる第2期生の募集についても、首都圏などの誘致イベントに積極的に協力したいと本人からの申し出もありますので、引き続き高校と協力しながら、積極的な誘致に向かいたいと考えています。

【市民福祉部】

◇「灯油購入費緊急助成事業」について

市民税非課税世帯、1世帯当たり6,100円の灯油購入費助成は、対象世帯数3,343世帯に対し、3,292世帯、98.5%助成済みとなっています。

◇施設等の物価高騰対策事業について

施設等における物価高騰対策のため「障害者支援施設等物価高騰対策事業」として、市内、障害者支援施設7施設に対して、合計2,165,500円を交付しました。

また、「介護保険施設等物価高騰対策事業」として、市内、介護保険施設32施設に対して、合計25,727,450円を交付しました。

【観光文化スポーツ部】

◇日本航空株式会社(JAL)との連携協定締結について

3月24日、仙北市と日本航空株式会社との間で、「持続可能な観光まちづくり」の推進に寄与することを目的とし、県内では美郷町に次いで2番目となる連携協定を締結しました。

今後の更なる連携と協力体制の構築を目指し、地域活性化に取り組んでまいります。

◇ホテル「和のゐ角館」のリニューアル開業について

ホテル「和のゐ角館」は、仙北市、一般社団法人田沢湖・角館観光協会及び東日本旅客鉄道秋田支社による「仙北市における『観光まちづくり』に関する連携協定」のもとで、令和2年3月16日から開業しておりましたが、本年3月30日から、西宮家の文化的価値を残しながら滞在型観光の拠点としてリニューアル開業しました。

今後も、地域資源による流動創出やインバウンドの誘客強化に取り組んでまいります。

◇あきた花紀行について

西木町^{やっかまたり}八津・鎌足の「かたくり群生の郷」は4月12日から27日まで、田沢湖刺巻の「刺巻水ばしょう祭り」は4月11日から28日まで開催され、市内外から多くの皆様にお越しいただきました。

「角館の桜まつり」は、11日からのプレオープンを経て、15日にはオープニングセレモニーを実施し、「みちのく三大桜名所」として連携する北上市の八重樫市長や弘前市の関係者の皆様、観光大使である小桜舞子様にもご出席いただきました。

当日は天候にも恵まれ、シダレザクラは満開、ソメイヨシノは六分咲きという、絶好の状態での開幕となりました。夜にはライトアップ点灯式も行われ、幻想的な夜桜が多くの観光客を魅了しました。

【農林商工部】

◇田沢湖玉川地区の国有林への入林禁止措置について

秋田森林管理署・秋田県・仙北警察署・田沢湖地方猟友会などで構成されるツキノワグマ対策連絡会議は、田沢湖玉川地区の国有林におけるツキノワグマの生息状況などを踏まえ、昨年度に引き続き、今年度も5月11日から秋の降雪期まで、国道341号沿いからの国有林への入林を禁止する措置を講じることといたしました。

市民の皆様はもとより、当該地域を訪れる皆様の安全・安心を確保するため、ご理解とご協力をお願いします。

◇鳥獣の出没について

4月に入り、クマの目撃情報が多数寄せられており、市民の皆様の安全確保が喫緊の課題となっております。秋田県ではツキノワグマ出没警報が発令されており、市としましても、引き続き市民の皆様への注意喚起を行ってまいります。

クマの出没に対しては、地元猟友会の鳥獣被害対策実施隊員と連携し、必要に応じて捕獲事業を実施しております。

また、イノシシによる水田や畑地での食害・掘り起こし被害が多発しており、農業者の営農活動に多大な影響が生じています。

こうした状況を踏まえ、市では農作物被害の防止策として、電気柵

設置への補助事業を引き続き実施するとともに、掘り起こし被害を受けた畦畔^{けいはん}や水路の復旧に対する支援に取り組んでおります。

◇桜の植樹について

公益財団法人日本宝くじ協会の「宝くじ桜寄贈事業」により、桜の苗木50本をご寄贈いただきました。

4月20日には、角館樺細工伝統工芸士会、角館工芸協同組合など関係団体と連携し、かたまえ山森林公園において植樹を実施したところです。

今回の植樹は、樺細工の原材料となる山桜の確保に向けた取組の一つです。今後も、将来にわたる原材料の安定確保に努めるとともに、伝統的工芸品の継承につなげてまいります。

【建設部】

◇内川橋の完成について

3月23日、かねてより橋梁^{きょうりょう}補修事業を進めておりました内川橋が無事に完成し、同日16時より供用を開始しました。

本事業は長寿命化修繕計画に従い、令和5年度に工事着手し、橋りょう下部工のほか、車道部と歩道部について補修工事を行いました。

工事期間中は、長期間にわたり、近隣住民の皆さまをはじめとして市民の皆さまに大変ご不便をおかけしましたが、ご理解とご協力を賜り、この日を迎えることができました。改めて感謝申し上げます。

今後も引き続き道路整備の推進や適切な維持管理に努めてまいります。

◇国道整備促進期成同盟会について

4月30日、大仙市の大曲エンパイヤホテルを会場に、高規格道路本荘大曲道路整備促進期成同盟会の通常総会が開催されました。

本荘大曲道路は国道105号の一部区間で、秋田県内陸部を縦断する主要幹線道路であり、地域の発展に大きく寄与する重要な道路です。

今後も関係自治体と連携し、要望活動など、国道整備促進に向けた取り組みを強力に進めます。

議会の皆様の特段の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

以上、主要事項及び諸般の報告を申し上げました。本臨時会に提案している案件は、報告関係4件、専決処分関係3件、予算関係1件、人事案件1件の計9件です。

慎重審議の上、ご可決を賜りますようお願い申し上げ、市政報告とします。